



コーディネーターだより

岡山県立岡山南支援学校
支援教育係
平成 23 年 1 月 14 日

長い冬休みでしたが、いかがでしたか。

風邪の季節です。学校では、児童生徒のみなさんの表情や動きに気をつけるとともに、朝の会の健康観察で質問をしたり、ひとりひとりに「元気ですか？」のやりとりをしたりするなど体調に配慮しています。

自分の体調に気づき、表現できることは素晴らしいことです。家庭や学校以外の場所でも、また、卒業後でも、自分の体調を伝えることができるようになればよいなあと考えています。しかし、目に見えないことに気づくことはなかなか難しい段階の人もいます。また、自分からどのように発信・表現したらよいかわからないこともあります。

そこで、絵が理解できる人には、自分の体調と、体調のことばと、意味を結びつける一つ的手段として、視覚シンボルを使うこともあります。どのような視覚シンボルがわかりやすいかは、個人によって違います。いろいろな視覚シンボルや画像がありますが、本校では、PCS・絵単語(PIC)・ドロップス等が使われることが多いです。

いつも、「元気です。」と答える人にとっても、風邪の季節は、体調を表すことばに親しむ、ことばと意味を結びつけることができるチャンスの時期かもしれないと思います。まずは、元気なときから体調を表すことばや絵を見て親しむことがファーストステップです。体調を表す視覚シンボルの一部を紹介します。

体調を表すことばと 視覚シンボルの例

<PIC>

PIC= Pictgram Ideogram
Communications
シンプル、視認性が高い
カナダの マハラジ氏 作成

			
げんきです	あたまが いたい	おなか が いたい	つかれている

<ドロップス>

Drops = The Dynamic and Resizable
Open Picture Symbols
カラー
長野の養護学校の先生達が作成

			
のど が いたい	あたま が いたい	おなか が いたい	かぜ

* PTA図書で、CD付き「視覚シンボルで 楽々コミュニケーション 障害者の暮らしに役立つシンボル1000」購入しています。保護者控え室に置いています。貸し出し可能です。ただし、CDのコピーはできません。

* インターネットのホームページ <http://droplet.ddo.jp/> で 700語が無償頒布されています。

* 問い合わせは 担任を通して、コーディネーター石川・重本におたずねください。(裏に続きます)

新しいPTA図書を紹介

保護者控え室に置いてあります。貸し出しも可能です。子育てのヒントになるような本を揃えました。こんな本がよかった、あればよい等がありましたら、お知らせください。

図書名	著者	出版社
あたし研究	小道モコ	クリエイツかもがわ
発達につまづきを持つ子と身近自立	湯汲英史	大揚社
わたしの子育て日記		大揚社
家庭で無理なく楽しくできる生活・学習課題4 6	井上雅彦	学習研究社
自閉症の子どもと家族の幸せプロジェクト	藤居学	ぶどう社
できる! をめざして	武藤英夫	かもがわ出版
すこやかかびのび子育てQ & A	発達協会	大揚社
十人十色なカエルの子	落合みどり	東京書籍
きっぱりNO! でやさしい子育て	シンシア・ウィットム	明石書店
自閉症児のための明るい療育相談室	奥田健次、小林重雄	学苑社
あなた自身のいのちを生きて	グニラ・ガーランド	クリエイツかもがわ
高機能自閉症児を育てる 息子Tの自立を育てた20年の記録	高橋和子	小学館
自閉症のすべてがわかる本	佐々木正美	講談社
視覚シンボルで楽々コミュニケーション	ドロップレット・プロジェクト	エンパワメント研究所